

事務事業名		秋山川浄化センター施設公開参画事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	都市建設部	担当課	下水道課
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり					担当係	監理係	担当課長名	増田 道久	
	施策	4 安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3 生活排水施設の整備、普及促進及び水洗化向上					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	17937	公共下水道	1	1	1	秋山川浄化センター施設公開参画事業					
	事業区分	市単独事業・国県補助事業		市単独事業			任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成4年度～平成26年度		根拠法令 条例等	秋山川浄化センター施設公開実行委員会規約					
	実施方法		直営			事業分類		参画事業			
	リーディングプロジェクト		該当			市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
秋山川浄化センター施設公開実行委員会へ負担金を支出している。秋山川浄化センター施設公開を開催することにより、下水道事業に対する理解、利用促進を図る。毎年10月に施設公開を実施 ※秋山川浄化センター施設公開実行委員会とは、栃木県、佐野市、とちぎ建設技術センターの関係機関で構成され、下水道の普及促進、維持管理の向上を目的としている団体である。			(市の活動) 秋山川浄化センター施設公開実行委員会への負担金の支出。会議出席。施設公開の実施。 (実行委員会の活動) 会議の開催、施設公開の実施。 平成26年10月11日 内容:下水道クイズ、施設探検ツアー、水質実験体験コーナー、人形劇、水洗化促進PR展示、ポップコーン配布、イライラ棒、来場者記念品配布、さのまる出演							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			来場者数	人	239	204				
			会議の開催	回	3	3				
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
市民(参画対象団体) 秋山川浄化センター施設公開実行委員会			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			人口(各年度10月1日)	人	123,055	122,141				
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
市民の下水道への理解を深める。水洗化人口の増加を図る。			アンケートで来年度も施設公開に来てみたいと回答した割合	%	—	—				
			アンケートで施設公開を良いと評価した件数/アンケート件数(No.7自由意見)	%	75.4	85.2				
			水洗化人口	人	68,712	69,771				
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
①生活排水処理施設が整備されている。 ②水洗化が図られている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			公共下水道等処理人口普及率(処理区域内人口/人口)	%	60.6	65.6				
			公共下水道による水洗化率(水洗化人口/処理区域内人口)	%	92.5	92.5				

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	300	300				
	事業費計(A)	千円	300	300	0	0	0	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			負担金	300	負担金	300		
	人件費	人	13	14				
のべ業務時間	時間	73	78					
人件費計(B)	千円	284	307	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	584	607	0	0	0		

事務事業名	秋山川浄化センター施設公開参画事業	担当部	都市建設部	担当課	下水道課	担当係	監理係
-------	-------------------	-----	-------	-----	------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成4年度から下水道祭りとして実施していた。下水道事業に対する市民の理解を得る場の提供、施設に対する利用促進のPRを図る。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	お祭りの要素から施設見学的なものへの移行を図るため、平成23年度に名称を「秋山川浄化センター施設公開」へ変更した。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	来場者のアンケートから、施設見学ができてよかった、下水道のしくみが理解できたなどの意見が寄せられた。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	催しの内容を見直した。(水質体験実験コーナー)

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	施設を公開することにより、施設見学者の生活環境や水洗化への意識の向上が図られ、生活排水の水洗化に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	実行委員会の構成員となっている。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	市民に下水道の役割を示すことで、市民の下水道に対する理解、利用促進が図られる。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	催しの内容の見直し。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	参画事業であり、佐野市単独での削減はできない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	受益者は公共下水道使用者であり受益者負担金を負担している。受益者負担金の金額については他市と比較して妥当である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
平成26年度末に渡良瀬川上流流域下水道(秋山川処理区)が本市に移管されたことにより、本事業は終了した。				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
事業終了 * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			